

主な令和5年度の取り組み及びスケジュールについて

（１）日報管理を活用したアウトソーシング等の検討について

令和3年8月から実施している日報管理の令和4年度までの実施結果を踏まえ、アウトソーシングや事務事業の見直し等について、令和6年度から反映できるよう協議を進めます。

（２）使用料・手数料の見直しに向けた指針の作成について

「受益者負担」の考え方を明確にして公平性及び透明性を確保し、社会経済情勢や市民の価値観、サービスの利用実態等の変化も踏まえ、統一的な視点による定期的な見直しができるよう、使用料等の見直しについての基本的な考え方を示すものとして見直し指針を作成します。

（３）令和5年度栗東市行政改革懇談会のスケジュールについて

※ 懇談会開催の前には、本部会議を場合によっては複数回開催します。

※ 本部会議のほか、専門部会を開催します。

